

# 千葉県自然環境保育認証制度とは

日々の保育に自然体験活動を取り入れている団体や施設を県が認証・支援する、千葉県独自の制度です。

## ■認証区分

### 【重点型】

日々の保育で、質、量ともに重点において自然体験活動を実施

- ・自然体験活動がおおむね 10 時間 / 週以上
- ・自然保育に関する研修を受けた保育者を配置 など

### 【普及型】

日々の保育で、積極的に自然体験活動を実施

- ・自然体験活動がおおむね 5 時間 / 週以上 など

幼稚園、保育所、認定こども園のほか、認可外保育施設や自主保育団体も認証の対象です。

## ■認証の基準

- ・幼稚園教育要領や保育所保育指針を尊重した教育・保育内容
- ・季節や天候に応じた様々な自然体験活動を、一定時間以上、計画的に実施
- ・安全に活動するための保育者の配置、マニュアル等の作成、講習等の受講
- ・地域や小学校との連携 など

それぞれの基準の詳細は千葉県HPを見てね！

## ■申請の手続き

県 HP から申請書をダウンロードして、県へ申請してください。募集を開始する際は、県 HP を通じてお知らせします。

## 詳しくは千葉県のホームページへ！

千葉県 自然保育

検索

- ・認証制度の詳細
- ・認証制度の申請方法（書類や記載例）
- ・認証団体への支援内容の詳細

チェック



## ■認証団体への支援

- ・自然体験活動のための経費等への補助
- ・安全管理に関する研修会や認証団体交流会への参加
- ・認証団体の活動の紹介、市町村等への情報提供



## 自然環境保育 についての



### Q：なぜ県が認証制度を始めるの？

技術革新の進展や新型コロナウイルス感染症による影響により、社会や経済、生活の変化が加速度を増し、複雑で予測困難な時代となってきました。

こうした時代において、子どもたちが夢や目標を持ち、将来、生まれ育った地域や世界で活躍することができるよう、個々の能力や可能性を最大限に伸ばすことが求められています。

一方で、自然の中での遊びや活動は、こどもの「学ぶ力」「生きる力」の土台である、自己肯定感・好奇心・忍耐力・他者への思いやり・健やかな身体を育むと言われていました。

千葉県は海や里山など自然豊かで、こどもが自然と関わる環境が整っています。

そのため県では、自然体験活動を通して、こどもの豊かな人間性を育み、心身の調和のとれた発達の基礎を培うことを目指す自然環境保育を推進するため、認証制度をスタートすることにしました。

### Q：森や海が近くにないとできない？

園庭や近くの公園など身近な環境の中からでも、四季のうつろいや、自然の不思議を感じることができます。

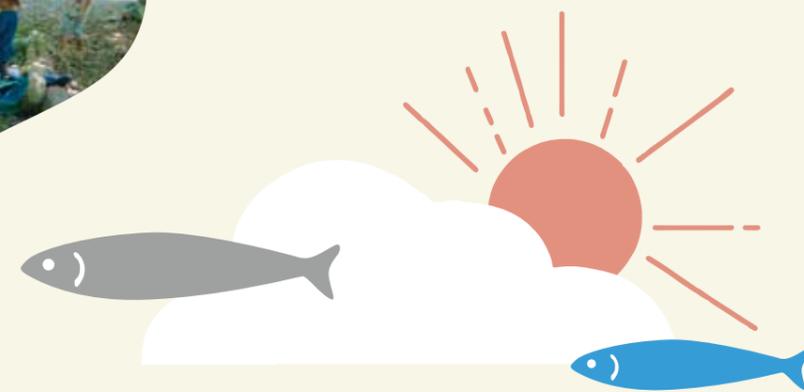
こどもの主体的な学びや気づきを導けるような、適切な環境づくりや支援があれば大丈夫です。

### Q：費用や安全管理の面で心配なのですが？

認証団体に対しては、自然体験活動で使う道具等（例えばプランター、苗木、虫取り網など）の購入費用や、保育者の研修会参加費用を補助します。また、安全管理については、県が保育者向けの研修会を開催します。

### Q：どんなサポートがあるの？

活動費用の補助や研修会の開催のほか、認証団体の交流会を開いたり、これから自然環境保育を始めたい園へのアドバイスなどを行います。また、自然体験活動を行う際は、保護者や地域の理解が不可欠ですので、活動の意義について積極的な情報発信を行います。



## 千葉県のこどもたちに 自然とのふれあいを

### 千葉県自然環境保育認証制度



幼児期に自然とふれあうことは、こどもの感性を豊かにし、健やかに育つ上で大切なことです。

千葉県は三方を海に囲まれ、豊かな平野に里山が広がる自然の宝庫です。千葉県は、こどもたちが身近で豊かな自然との関わりを通じて、自ら考え、行動し、成長しようとする力を育む環境づくりを応援します。



◎お問い合わせ◎

千葉県 健康福祉部 子育て支援課 TEL：043 (223) 2317  
E-mail：shizenhoiku@mz.pref.chiba.lg.jp



CHIBAちび

# 自然環境保育ってなに？

自然環境保育とは、保育者による個々のこどもの状況や発達過程を踏まえた適切な環境づくりや支援のもと、千葉県の豊かな自然環境や地域資源と関わる自然体験活動を通して、こどもの豊かな人間性を育み、心身の調和のとれた発達の基礎を培うことを目指して行われる保育等を言います。千葉県では、すでに自然環境保育に取り組んでいる施設、団体があります。ここではそれらの団体等で行っている具体例を紹介します。



## 畑やプランターを利用した収穫

園庭にある畑でトウモロコシを育てたり、プランターで花や野菜を育てています。あえて、保護者が登降園の際に見える場所に畑を配置し、こどもたちと共通の会話ができるようにしています。

## 自然の中で、自発的な遊び

虫をつかまえたり、木登りを始めたり、秘密基地を作ったり。それぞれのこどもたちが、そのときにしたい遊びを決めて、自由に過ごします。

遊びの内容も仲間もこどもたち自身が決めるので、時にはけんかやうまくいかないことも起こりますが、こどもたち自身がお互いに話し合い、気持ちを伝えあって解決できるよう、大人はできるだけ見守ります。



## 田んぼの体験



田起こし、代掻き、田植えから始まって、稲刈り、脱穀、もみすり、精米まで行ったあと、杵と臼で餅つきをします。脱穀、もみすり、精米以外は、こどもたちの手作業で行っています。

## 公園へのお散歩

公園に遊びに行く途中も、道端に咲いている花や水たまり、空を流れる雲。季節ごとの小さな変化を楽しみながら散歩しています。



## 海辺での活動

海の生き物、寄せる波・潮の香り。全身で磯遊びを楽しみます。まわりを海に囲まれた、千葉県ならではの活動です。



## あえて草を刈っていない園庭・あえて平坦にしていない園庭

ありのままの原っぱに、虫や鳥がやってきます。でこぼこの地面を走りまわることで、体の芯が鍛えられ、バランス感覚が身につきます。

どろんこ遊び



## 基本理念

千葉県自然環境保育は、千葉県のこどもが、身近で豊かな自然と出会い、自然の大きさ、美しさ、不思議さなどに心を動かされる体験を通して感性を豊かにし、自然環境に親しむとともに、自然環境の中で仲間と遊び、関わりを深めることにより、ありのままの自分を肯定する気持ち、他者を信頼する気持ち、自然を大切にすることを育み、自ら考え、行動し、成長しようとする力の基礎を培うことを基本として行うものです。

# 自然環境保育について、聞いてみた

子どもたち、お母さん・お父さん、保育者に、自然環境保育について聞いてみました。

こどもたちの声

- ・楽しい！行きたい！
- ・森に来るとうれしい！
- ・すごく大変だけど本当に自由。遊びを邪魔されず、自分たちで話し合っ決めて決めた（卒園生の声）。

お母さん・お父さんの声

お子さんのどのようなところが成長したと思いますか？

- ・体力、持久力がつき、風邪もひきにくくなった。
- ・少々のけんかは大人も介入しないので、自分たちで解決できるようになった。
- ・自分の気持ちに分かり、他者にも伝えられるようになっている。



保育者の声

自然環境保育の良い点は？

- ・どうにもならない自然環境の中で自分を適応させ、工夫して過ごす姿がみられる。それは他のことにも応用していけるのだろうと感じる。
- ・保護者ニーズよりこどもニーズを満たしてくれる。
- ・保護者も自然体験活動に参加することで、保護者同士のつながりや保育者との信頼関係が築かれる。
- ・救急や安全管理について、保育者の方が知識豊富なため、安心しています。

自然環境保育を取り入れたきっかけは？

- ・こどもの原点は、自然の中でいろいろと学習しながら生活すること。育てるのではなく、育つのを援助することを心がけた結果。
- ・幼稚園教育要領に「生きる力を育む」ことが記載されたことをきっかけに、こどもたちが主体的に遊び、学ぶ教育を実践するようになった。
- ・千葉県に移住してきて、千葉県の豊かな自然を知り、ここでならそれまで学んできた自然環境保育ができると感じたから。

自然環境保育を行う上で、気をつけていることは？

- ・危機管理マニュアルを作成し、保育者と保護者で共有したり、安全管理研修や救急救命法の講習を受講している。
- ・心配される保護者の方には、実際の活動の様子を見てもらい、理解いただくよう努めている。
- ・自然の中では、こどもが主体的に決めやすく、体験しやすい。そのため、保育者は寄り添うよう意識している。
- ・すべてのことを教えるのではなく、こどもたちに発見させる、気付かせることが重要。



自然環境保育について県に求めるものは？

- ・他の場所で自然環境保育をしている人達と、交流し想いを伝え合う場づくりをしてほしい。
- ・千葉県の地域資源を活かした、こどもたちの目が輝くような教育環境の実現は、子育て世代の誘致・定着、少子化対策にもつながると思うので、ぜひ県として推進してほしい。



こどもの成長にどんな変化がありますか？

- ・自然体験活動は、何かに取り組むといった挑戦意欲、集中力、持続力につながっていると感じる。
- ・チャレンジ、失敗を繰り返す、経験知を重ねることで、直観力を得ることができる。
- ・やり遂げることで自信が付き、自尊心へとつながる。
- ・自然の中では緊張がほぐれコミュニケーションが取りやすくなる。
- ・探求心が強くなり、気になることは図鑑で自ら調べられるようになった。
- ・生き物の誕生と死を経験することで、生命の大切さを感じ取っている。